

平成25年度(平成25年3月～平成26年2月)

エコアクション21

環境活動レポート



エコアクション21

認証・登録番号0008365



高橋電業株式会社

福岡県福岡市博多区井相田3-12-21

TEL (092)581-5305 (代)

FAX (092)581-5385

URL : <http://www.takahashi-elec.co.jp>

平成26年 3月25日 発行

環 境 方 針

〈基本理念〉

近年の環境問題への関心がますます高まっている中、弊社にて取り扱う電気エネルギーと温室効果ガス排出は、非常に深い関わりを持っています。弊社では環境問題＋省エネに積極的に取り組みを進めてまいります。

〈行動指針〉

1. 次の事項に取り組みます。

- (1) 電気使用量の削減および車両のエコドライブ推進による燃料使用量の削減
- (2) 廃棄物等の削減
- (3) 水使用量の削減
- (4) 含有物(特定化学物質)の保管・管理の徹底
- (5) 原材料及び事務用品のグリーン購入の推進
- (6) 省エネルギー関連工事の受注拡大

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 関係する環境関連法規を遵守します。

制定日：2011年 9月12日
改訂日：2014年 2月28日

高橋電業株式会社
代表取締役 高橋 政隆

1. 組織の概要

(1)事業所名 代表者氏名	高橋電業株式会社 代表取締役 高橋政隆
(2)所在地	本社 〒812-0881 福岡県福岡市博多区井相田3-12-21
(3)環境管理責任者 担当者連絡先	代表取締役 高橋政隆 環境事業部 高橋勝則 TEL 092-581-5305
(4)事業内容	一般電気工事、空調設備工事、太陽光発電装置設置工事 LED工事、省エネ診断事業
(5)事業の規模	総売上額 :413百万円 従業員数 :15名 事務所床面積 :165㎡ 倉庫床面積 :80㎡
(6)事業年度	3月～翌2月
(7)法人設立年月日	昭和51年6月14日
(8)資本金	2,000万円

2. 認証・登録の対象組織・活動

(1)事業所名 代表者氏名	高橋電業株式会社 代表取締役 高橋政隆
(2)関連事業所	なし
(3)活動	一般電気工事、空調設備工事、太陽光発電装置設置工事 省エネ診断事業、冷凍機設備工事業、LED照明設置工事業
(4)対象外事業所	なし

3. 環境目標とその実績

環境目標	目標 実績	単位	H22年度 (実績値)	H23年度 (試行運用期間)	達成率	H24年度	達成率	中期目標 (H25年度)	達成率
二酸化炭素排出量の削減 (事務所)	目標	(kg-Co2)	—	5,721	—	22,652以下	—	22,421以下	—
	実績	(kg-Co2)	23,115	5,699	100.4%	20,444	109.7%	20,593	108.0%
二酸化炭素排出量の削減 (建設現場)	目標	(kg-Co2)	—	9,163	—	36,282以下	—	35,912以下	—
	実績	(kg-Co2)	37,023	9,126	100.4%	30,660	115.5%	36,882	97.0%
廃棄物排出量の削減 (事務所)	目標	(トン)	—	0.36	—	1.43以下	—	1.42以下	—
	実績	(トン)	1.46	0.28	122.2%	1.27	111.2%	1.16	118.3%
廃棄物排出量の削減 (建設現場)	目標	(トン)	—	1.11	—	4.41以下	—	4.37以下	—
	実績	(トン)	4.5	0.98	111.7%	2.03	154.0%	0.23	194.7%
水使用量の削減 (事務所)	目標	(m³)	—	173	—	686以下	—	679以下	—
	実績	(m³)	700	89.5	148.3%	374	145.5%	403	140.6%
化学物質の適正管理	目標		—	保管・管理の徹底	—	保管・管理の徹底	—	保管・管理の徹底	—
	実績		保管・管理の徹底	保管・管理の徹底	100%	保管・管理の徹底	100%	保管・管理の徹底	100%
グリーン購入	目標		—	再生紙割合 80%以上	—	再生紙割合 80%以上	—	再生紙割合 80%以上	—
		文具等の適合品購入		文具、部材等の適合品購入	—	文具、部材等の適合品購入	—	文具、部材等の適合品購入	—
	実績		—	38,000枚(全体) 38,000枚(再生紙)	100%	39,500枚(全体) 39,500枚(再生紙)	100%	42,000枚(全体) 42,000枚(再生紙)	100%
		文具等の適合品購入		文具、部材等の適合品購入	100%	再生紙、文具、部材等の適合品購入	100%	再生紙、文具、部材等の適合品購入	100%
省エネルギー関連工事の受注拡大	目標		—	LED照明工事(1件) 太陽光パネル工事(1件) デシカント空調工事(1件)	—	LED照明工事(7件) 太陽光パネル工事(3件) デシカント空調工事(2件)	—	LED照明工事(10件) 太陽光パネル工事(4件) デシカント空調工事(2件)	—
	実績		LED照明工事(4件) 太陽光パネル工事(2件) デシカント空調工事(1件)	LED照明工事(1件) 太陽光パネル工事(1件) デシカント空調工事(1件)	100%	LED照明工事(10件) 太陽光パネル工事(3件) デシカント空調工事(2件)	125%	LED照明工事(19件) 太陽光パネル工事(4件) デシカント空調工事(2件)	156%

二酸化炭素排出量削減において、購入電力の排出係数は、0.369kg-Co2/kwh(H21年度九州電力)を使用しました

二酸化炭素、廃棄物(事務所、現場)、水については、達成率=(1+((目標-実績)/目標))x100(%)

化学物質、グリーン購入(文具、部材等の適合品)については、十分実施していれば達成率=100%、実施内容が不十分であれば達成率=50%、未実施であれば、達成率=0%

グリーン購入(再生紙)は達成率=(再生紙枚数/全体枚数)x100(%)

自社の施工・販売・提供する製品及びサービスに関する目標については、達成率=(1+((実績-目標)/目標))x100(%)

4. 環境活動計画及びその取組結果と評価並びに次年度の取組内容

(1) 二酸化炭素排出量の削減

取組対象	活動項目	実施状況	達成状況	評価(今後の取組方向も含む)
電気使用量の削減 (3%△)	・冷房温度 28℃ ・暖房温度 20℃ ・不要照明の消灯	○	○	夏場、冬場の空調温度管理の徹底と離席時のパソコン、照明OFFの徹底、社内全照明LED化により達成 (次年度変更なし)
ガソリン使用量の削減 (3%△)	・エコドライブの推進	○	△	現場車両において未達成 (次年度は走行距離と使用量を確認して、燃費等からエコドライブの推進を行う。)
軽油使用量の削減 (3%△)	・エコドライブの推進	○	×	現場車両において未達成 (次年度は走行距離と使用量を確認して、燃費等からエコドライブの推進を行う。)

(2) 廃棄物排出量の削減

取組対象	活動項目	実施状況	達成状況	評価(今後の取組方向も含む)
紙使用量の削減 (3%△)	・ペーパーレス化の推進 ・印刷時の裏紙使用の推進	○	○	データによる管理と裏紙使用により達成 (次年度変更なし)
廃材の削減	・分別、解体等による産廃物の削除	○	○	分別、解体等により削減できた (次年度変更なし)

(3) 水使用量の削減

取組対象	活動項目	実施状況	達成状況	評価(今後の取組方向も含む)
水使用量の削減 (2%△)	・洗車時の節水を推進 ・手洗い時の節水を推進	○	○	計画以上の成果あり (次年度変更なし)

(4) 化学物質の適正管理

取組対象	活動項目	実施状況	達成状況	評価(今後の取組方向も含む)
管理・保管	・保管量の把握 (月1回以上の確認)	○	○	月1回以上の確認で、保管量の把握ができた (次年度変更なし)

(5) グリーン購入

取組対象	活動項目	実施状況	達成状況	評価(今後の取組方向も含む)
グリーン購入	・再生紙の購入 ・文具、部材等の適合品購入	○	○	100%再生紙使用、ECOマーク付文具の購入、ECOケーブル等の購入 (次年度変更なし)

(6) 省エネルギー関連工事の受注拡大

取組対象	活動項目	実施状況	達成状況	評価(今後の取組方向も含む)
省エネルギー工事	・LED照明工事の提案・推進 ・デシカント空調工事の提案・推進 ・太陽光パネル工事の提案・推進	○	○	LED照明工事、デシカント空調工事、太陽光パネル補助金、省エネ推進にて工事受注拡大 (次年度変更なし)

5. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価並び違反、訴訟等の有無

当社の事業活動において法的義務を受ける主な環境関連法規は次のとおりである。

適用される法規制等	適用される事項(施設・物質・活動等)
廃棄物処理法	事務系一般廃棄物、産業廃棄物
家電リサイクル法	一般家庭用エアコン
小型家電リサイクル法	蛍光灯

平成25年3月に上記の環境関連法規の遵守状況を確認・評価した結果、違反はありませんでした。

また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

6. 代表者による全体評価と見直しの結果

全体的には取組は成功と判断します。

特に良かった点

(事務所)

- ・温室効果ガス排出量が目標に対して削減できた。
- ・一般廃棄物が目標に対して削減できた。
- ・水使用量が目標に対して大幅に削減できた。

(建設現場)

- ・産業廃棄物が目標に対して削減できた。

見直し点

- ・事務所、建設現場ともガソリン、軽油の使用量が増加した。
取組みは実施したが、仕事量の増加による影響が大きいため、今年度は各車の走行距離を把握して、燃費に重点をおいて、エコドライブを推進する。

7. 次年度の(追加する)環境活動計画等

次年度は

- ・車両エコドライブ推進(燃費重視)
- ・LED照明をはじめとし、省エネ機器の受注拡大に特に力をいれて取組ます。

8. その他の環境活動の紹介

- (1)福岡市ソフトESCO事業の省エネ診断業者登録させて頂き
企業向けの省エネ診断による省エネ提案、指導、推進を行っています。
- (2)町内の神社で毎年開かれるお祭りにおいて、照明等の
電気工事を引き受けています。
- (3)助成金利用にて、地域の防犯灯のLED化工事を引き受けています。
- (4)福岡県での推進活動(飲酒運転撲滅活動への参加、ガン検診推進、
エコ事業所登録など)に取組んでいます。

(以上)